

基準1 教育理念・目的・ビジョン

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

1-1 教育理念について	H26	H27
学校が教育を行う理念が明確に定められているか	5	5
理念は教職員・学生に周知されているか	4	4

1-2 教育目的・育成人材像について		
学校が教育を行う目的・育成人材像などが明確に定められているか	5	5
目的・育成人材像を実現するための具体的な計画・方法を持っているか	4	4
目的は時代、業界、学生のニーズに対応しているか	4	4
目的・育成人材像は教職員・学生に周知されているか	4	4
目的は時代の変化に対応しその内容を適宜見直されているか	5	5

1-3 ビジョンについて		
学校の将来構造を描き、3～5年程度先を見据えた中期的構想を抱いているか	4	4

②現状認識・評価等

- ・教育理念については、全体会議・毎日の唱和により教職員への周知されている。
- ・育成人材像が明確になっている。

③課題

- ・3年後、5年後を見据えた学校経営のための中長期的な計画の立案

④改善方策

- ・教育方針と時代ニーズを踏まえた中期的構想の立案、計画への落とし込み

⑤特記事項

--

基準2 学校運営

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

2-4 法人運営について	H26	H27
学校の目的、目標に基づき学校運営方針は明確に定められているか	5	5
学校の目的、目標を達成するための事業計画が定められているか	4	4
学校は事業計画に沿って運営されているか	4	4
意志決定システムは確立されているか	4	4
意志決定プロセスのポイントとなる仕組み（会議等）が制度化されているか	4	4
意志決定の階層・権限等は明確か	4	4
業務効率化を図る情報システム化がなされているか	4	4
学校運営方針はきちんと教職員に明示され伝わっているか	5	5
学校運営方針を基に、各種諸規定が整備されているか	4	5

2-4について

②現状認識・評価等

- ・法人本部の設置で運営がされている。年頭会・全体会議で目標・計画が発信されている。
- ・各校会議にて各校の運営についての議論がなされている
- ・業務の効率化について各種マニュアルが作成されている。

③課題

- ・年頭に立てた年度計画の変更に対して十分な協議がされていないため、急な変更になる場合がある。
- ・業務マニュアルを日々の業務内で活用し見直しをすること

④改善方策

- ・年度計画の変更などは、学校会議において協議して教職員全員に周知するように努める。
- ・日々の業務内でマニュアルに従って作業を進め、不具合等があれば報告する。

⑤特記事項

2-5 学校組織について	H26	H27
運営組織はあるか	4	4
運営組織や意志決定機能は、学校の目的、目標を達成するための効率的なものになっているか	4	4

2-5について

②現状認識・評価等

各校会議・各部署会議・理事会・評議員会で運営されており、改良改善の目的で議題が上げられ、決定事項は遂行されている。

③課題

④改善方策

⑤特記事項

2-6 財務状況について	H26	H27
主要な財務数値に関する情報とその推移を正確に把握しているか	4	4
年度予算、中期計画は、目的・目標に照らして有効かつ妥当なものとなっているか	4	4
予算は計画に従って妥当に執行されているか	4	4
財務について会計監査が適正に行われているか	5	5
会計監査を受ける側、実施する側の責任体制、監査の実施スケジュールは妥当なものか	4	5
私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか	5	5
私立学校法における財務情報公開の形式は考えられているか	4	4

2-6について

②現状認識・評価等

法人本部の財務課にてしっかりと行なっている。

③課題

役職に応じて、把握する内容を明確にしていく。
情報共有。

④改善方策

⑤特記事項

2-7 法令等の遵守について	H26	H27
志願者、学生や卒業生及び教職員等、学校が保有する個人情報に関しその保護のための対策がとられているか	4	4
個人情報に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施しているか	4	4
法令や専修学校設置基準等が遵守され、適正な運営がなされているか	4	4
法令や専修学校設置基準等の遵守に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施しているか	4	4
自己点検・自己評価を定期的の実施し、問題点の改善に努めているか	4	4
自己点検・自己評価に関する方針は確立されているか	4	4
自己点検・自己評価に関する方針は関係者に対して正確に伝わっているか	4	4
自己点検・自己評価結果を公開しているか	4	4
自己点検・自己評価結果の公開に関する方針は確立されているか	4	4
自己点検・自己評価結果の公開に関する方針は関係者に対して正確に伝わっているか	4	4

2-7について

②現状認識・評価等

SNSなどの個人情報に関して、学生側がまだ簡単に考えている可能性あり。
自己点検は定期的に行われている。

③課題

専修学校設置基準等の遵守について、教職員・学生に対する啓発活動の取り組み強化。

④改善方策

学生には、実際に起こった事例などを伝え、重大さを理解させる。

⑤特記事項

基準3 教育活動

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

3-8 教育目標について	H26	H27
各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに合致しているか	5	5
各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育機関を勘案して、到達することが可能なレベルとして明確に定められているか	4	4

3-9 カリキュラムについて	H26	H27
学科のカリキュラムは教育理念、目的達成に向け十分な内容でかつ体系的に編成されているか	4	4
カリキュラム内容について、業界など外部者の意見を反映しているか	5	5
カリキュラムを編成する体制は明確になっているか	5	5

3-10 教科の指導について	H26	H27
学生による授業評価をしているか	5	5
授業内容の設計や教授法等の現状について、その適否につき学科や学校として把握・評価する体制があるか	5	5

3-11 学生評価について	H26	H27
成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	5	5

3-12 資格試験について	H26	H27
目標とする資格はカリキュラム上で明確になっているか	5	5
目標とする資格の取得をサポートできる教育内容になっているか	5	5

②現状認識・評価等

評価内容の事項は実施されている。(授業アンケート・授業評価・資格サポート等)
 教員全体で授業の質向上のための勉強会を実施し、講義計画書に反映している。
 カリキュラム・シラバスについて毎年見直しが行われ、洗練されている。
 業界からの意見を取り入れ、ニーズに合わせたカリキュラムが構成されている。
 学生による評価を行っている

③課題

授業内容を向上させる為に、シラバス・カリキュラムの改善等徹底する。

④改善方策

プロジェクトチーム主導としたシラバスの見直しの徹底

⑤特記事項

基準4 教育成果

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

4-13 就職率について	H26	H27
就職率（卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率）の向上が図られているか	4	5
就職成果とその推移に関する情報を明確に把握しているか	4	4

4-14 資格取得率について	H26	H27
資格取得率の向上が図られているか	4	4
資格取得者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか	4	4

4-15 退学率について	H26	H27
退学率の低減が図られているか	4	4
入退学者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか	5	5

4-16 卒業生について	H26	H27
卒業生・在校生の社会的活躍及び評価を把握しているか	4	4
卒業生の例として特筆すべきものを記述できるか	4	4
在校生や卒業生の作品や発表が外部のコンテスト等で評価されたか	5	5

②現状認識・評価等

定期的な会議で各校の状況把握ができています。
資格取得対策講義を積極的に行なっている。
同窓会を開催し、卒業生の状況の把握を行った

③課題

資格・就職に関して、各学科では理解しているが、全体としては共有できていない点がある。
退学者ゼロを目指しての取り組みに力を入れていく。
同窓会の参加率の向上

④改善方策

職員間でも、学生状況に関して逐一報告する。
同窓会の開催時期の見直しと開催案内発送時期の再検討

⑤特記事項

--

基準5 学生支援

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

5-17 進路対策について	H26	H27
学生の就職・進学指導に関する体制は整備され有効に機能しているか	4	4
卒業生の例として特筆すべきものを記述できるか	4	4
就職に関する説明会を実施しているか	5	5
就職に関する学生個人相談を実施しているか	5	5
就職の具体的活動（履歴書の書き方など）に関する指導を実施しているか	5	5

5-18 福利厚生について	H26	H27
学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され有効に機能しているか	4	4
奨学金制度が整備され有効に機能しているか	4	4
学費の分納制度等、学生を経済的に支援する制度が整備され有効に機能しているか	5	5
遠隔地出身者のための学生寮等、学生への生活環境への支援は行われているか	5	5
定期的に健康診断を行うなど学生への健康面への支援体制はあるか	4	4
学生の健康管理を担う組織体制があり有効に機能しているか	4	4
学生から健康相談等に専門に応じる医師・看護師等がいるか	3	3

5-19 学生相談について	H26	H27
学生相談に関する体制は整備され有効に機能しているか	4	4
学生相談室を開設しているか	3	3
学生からの相談に応じる専用カウンセラーがいるか	3	3

5-20 課外活動について	H26	H27
スポーツ等のクラブ活動、ボランティア活動その他、課外活動に対する支援体制は整備され有効に機能しているか	4	4

5-21 保護者との連携について	H26	H27
保護者と適切に連携しているか	4	4

5-22 卒業生への支援について	H26	H27
同窓会が組織化され活発な活動をしているか	3	4
卒業生をフォローアップする体制が整備され有効に機能しているか	3	4

②現状認識・評価等

進路指導は教務で積極的なサポートを行っている。1～2か月に1度担任による個人面談を実施している。
同窓会組織の設置、卒業生と連絡を取るためのSNSの開設

③課題

個別の更なるサポート
学資サポートの内容把握レベルのばらつきをなくす
同窓会参加率の向上、同窓生用SNSサイトへの勧誘

④改善方策

学生にとって良い環境を整える為、定期的な面談やコミュニケーションを積極的に行う。
教務もより多くの知識・情報を得て、学生の悩みの早期解決を目指す。

⑤特記事項

基準6 教育環境

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

6-23 施設・設備について	H26	H27
施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	4
施設・設備のメンテナンス体制が整備され有効に機能しているか	4	4

6-24 学外学習について	H26	H27
学外実習、インターンシップ、海外研修等について外部の関係機関と連携し、十分な教育体制を整備しているか	4	4
学外実習、インターンシップ、海外研修についてその実績を把握し、教育効果を確認しているか	4	4

6-25 防災対策について	H26	H27
防災に対する体制は整備され有効に機能しているか	4	4
災害を引き起こす可能性のある設備・機器等の情報は十分に伝えられているか	4	4
実習時の事故防止の体制は十分か	4	4
万が一の災害が起きた場合に備えた保健等の処置は十分なものとなっているか	4	4
防災訓練を実施しているか	5	5

6-26 学生の問題行動について	H26	H27
学生の問題行動について対応できているか	4	4

②現状認識・評価等

防災に対して、どの階に何があるのか、学生は理解できていない。（授業で使わない所など）
インターンシップにおける外部との協力関係はさらに強固になっている
施設・設備の衛生状態の維持が周知徹底されている。

③課題

危険箇所等の周知徹底。
インターンシップ先との連携強化。

④改善方策

入学時における施設内の説明の徹底。（特に危険な場所など）
インターンシップ先とのコミュニケーションを密にとっていく

⑤特記事項

--

基準7 学生の募集と受け入れ

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

7-27 学生募集広報について	H26	H27
学生募集活動は適正に行われているか	4	4
学校案内等は、志望者・保護者等の立場に立った分かりやすいものとなっているか	4	4
志望者等の問い合わせ・相談に対応する体制があるか	5	5
募集定員を満たす募集活動となっているか	4	4

7-28 教育成果について	H26	H27
学生募集において、就職実績、資格取得実績、卒業生の活躍等の教育成果は正確に伝えられているか	4	4
卒業生の活躍の教育成果が学生募集に貢献したかどうか正しく認識する根拠を持っているか	4	4

7-29 入学選抜について	H26	H27
入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行われているか	5	5
入学選考に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握しているか	5	5
学費は教育内容、学生および保護者の負担感を考慮し、妥当なものとなっているか	4	4
学費に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握しているか	4	4

②現状認識・評価等

広報部が主で運営されており、各校との連携もあり、情報共有はされている。入学選抜も年々改良改善が進んでいる。パンフレットで各情報が明確になっている。
目標の達成に向け、今後の広報活動により一層力を入れる必要がある。

③課題

卒業生の活躍の募集への反映の手立ての考案、推移と結果の把握。
職業についての更なるアピール。
保護者や高校教員に対しての早期の案内

④改善方策

同窓会組織の活用による、卒業生の情報収集
広報内容の明確化と報告。

⑤特記事項

--

基準8 教職員組織

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

8-30 教員の組織について	H26	H27
学校運営に必要な人材の確保と育成が行われているか	4	4
採用制度は整備されているか	4	4
教職員の増減に関する情報を明確に把握しているか	4	5

8-31 人事考査について	H26	H27
人事考査制度は整備されているか	4	4
昇進・昇格制度は整備されているか	4	4
賃金制度は整備されているか	4	4

8-32 専門性について	H26	H27
学科の育成目標に向け授業を行うことができる要件（専門性・人間性・教授力・必要資格等）を備えた教員を確保しているか	4	4
教員の専門性レベルは業界レベルに十分対応しているか	4	4
教員の専門性を適宜把握し評価しているか	4	4
教員の専門性を向上させる研修を行っているか	4	4
教員の教授力（インストラクションスキル）を適宜把握し評価しているか	4	4
教員の教授力（インストラクションスキル）を向上させる研修を行っているか	4	4
教員間（非常勤講師も含めて）で適切に協業しているか	4	4
非常勤講師間で適切に協業しているか	4	4
非常勤講師の採用基準は明確か	4	4

8-33 各セクションの連携について	H26	H27
組織の構成員それぞれの職務分掌と責任が明確になっているか	4	4

②現状認識・評価等

業界で活躍する現役のプロによる指導は、学生も非常に興味を持つ内容になっている。
人事考課が昇進・昇級に反映されていると認識している。
非常勤講師も含めた教務会議を月1回実施している。

③課題

非常勤講師等との連携強化。
一人一人のスキルアップ・レベルアップは常に追求し、勉強会や業界の講習会を通じて今後も積極的に取り組む必要がある。

④改善方策

--

⑤特記事項

--

基準9 社会貢献

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

9-34 ボランティア活動について	H26	H27
学生のボランティア活動を奨励支援しているか	4	4
学生のボランティア活動の状況を把握しているか	4	4

9-35 施設の開放について	H26	H27
広く教育機関、企業・団体および地域との連携・交流を図っているか	5	5
学校の資源を活用し、生涯学習事業や附帯教育事業を行っているか	4	4
学校の施設・設備を開放するなど地域社会と連携しているか	4	4
重要な社会問題について学生や教職員に対し啓蒙活動を行っているか	4	4
学校として重要な社会問題に具体的に取り組んでいるか	4	4

②現状認識・評価等

ボランティア活動は支援し、定期的実施している。
業界団体との連携・交流はさらに増えてきている。
業界団体のセミナー、イベントなどで施設開放を行っている。

③課題

学生によってボランティアに対する認識に違いがあり、参加者が固定されている。

④改善方策

ボランティアに対する認識を持ち、ボランティアができる人材育成。

⑤特記事項